

これからの



地域コミュニティと地域活動

前回までの検討委員会のまとめ

全国的な課題

- ・ 地域への連帯感・意識の希薄化
- ・ 少子高齢化・人口減少・混住化
- ・ 住民ニーズの多様化
- ・ 国・地方の厳しい財政状況

小城市での課題

- ・ 市民協働意識の低下
- ・ 行政区単位での活動の限界
- ・ 地縁活動+志縁活動団体相互の連携の低下
- ・ 人材育成（担い手）不足
- ・ 財源不足（非効率的）……

- 単位行政区を超えた小学校区単位での多様なコミュニティ活動団体による緩やかなネットワークの構築と連携
- 地域社会を維持する伝統的・基礎的活動の持続的な発展及び地域課題解決型の新しいニーズ対応型の取り組み（イベント）
- 市民 団体 行政の連携による「小城市版の協働によるまちづくりプラン」の策定……

モデル校区での実践

検討委員会での審議

（PDCA：計画・行動・評価・点検・改善）

モデル校区の拡大

団体の仕事を引き継いでくれる人が見つからない。

同じ地域に住んでいても、つきあいがほとんどないなあ…！

他の地域団体との交流がなく、どんなことをしているのかわからない？



「協働によるまちづくりが必要な背景」

「協働によるまちづくりの必要性」

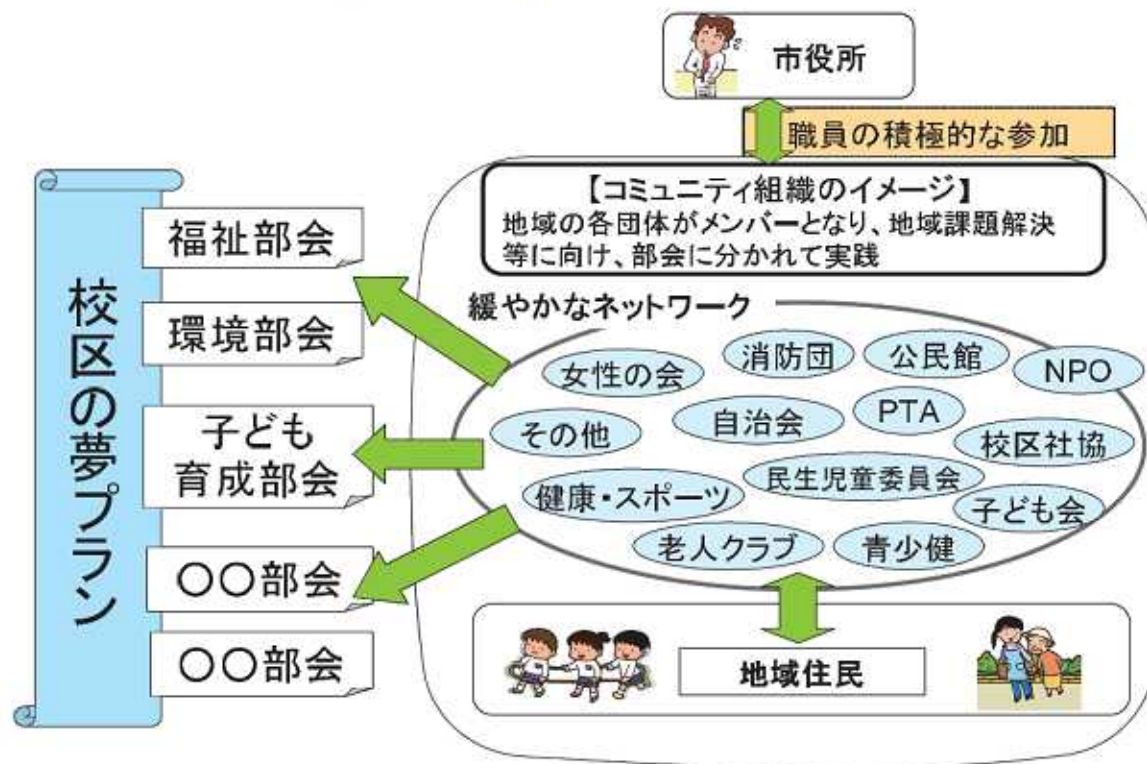
「目指す将来像」

「協働によるまちづくりの組織イメージ」

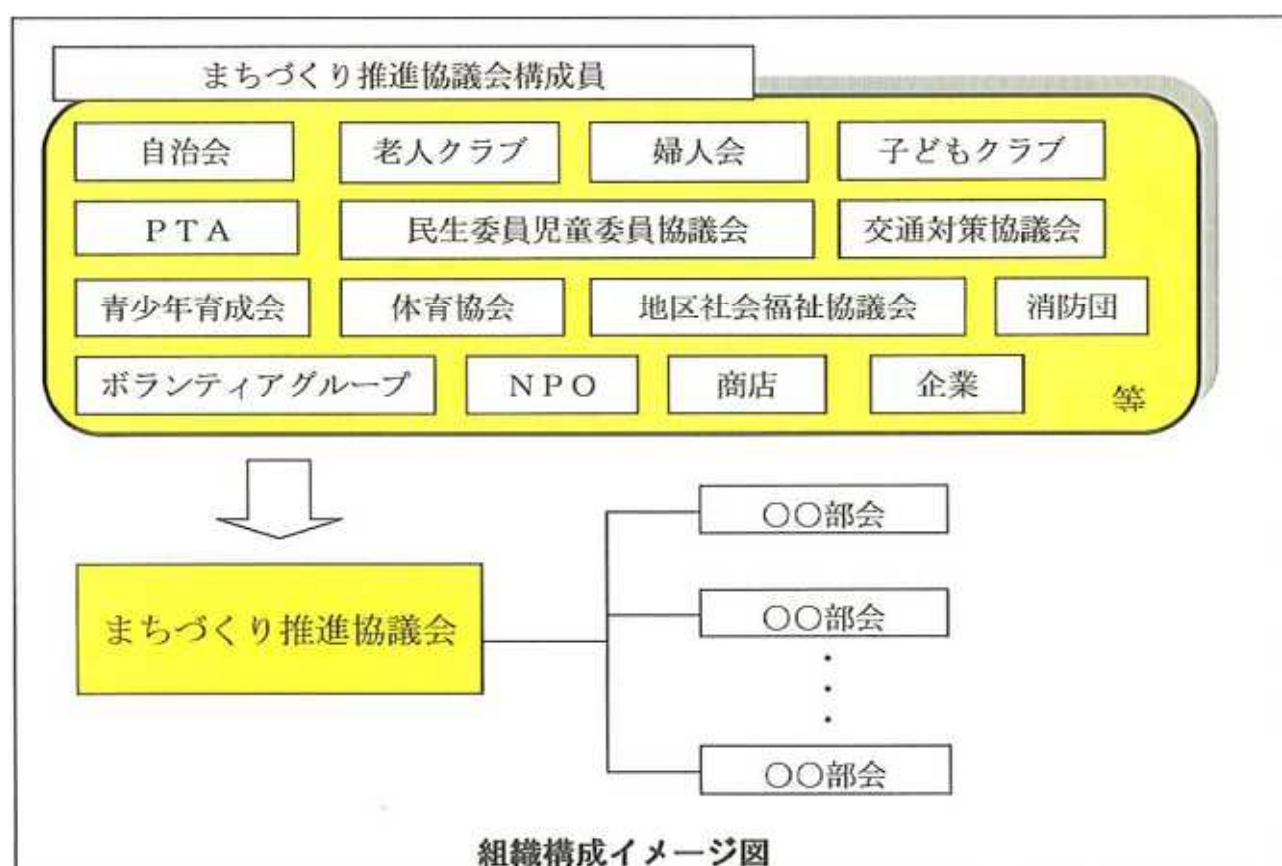
「今後のスケジュール」 協働によるまちづくりをどのように進めるのか？

佐 賀 市

■地域コミュニティ組織のイメージ図



鳥 栖 市



大 野 城 市

